田原市ごみ中継施設整備工事

【提案様式集】

令和4年10月

愛知県田原市

1 提出書類

(1) 公募型プロポーザル実施要領書に関する提出書類

公募型プロポーザル実施要領書に関する提出書類は、様式1-1～様式1-2のとおりとする。

(2) 第一次審査【資格審査】に関する提出書類

第一次審査（資格審査）に関する提出書類は、プロポーザル参加表明書（様式2-1）にて正本1部を提出すること。加えて、様式2-3～様式2-7に所定の表紙（様式2-2）をつけ1分冊とし、1部を提出すること。添付書類については、各書類に書類名を明記し、別途添付すること。

第一次審査で書類を提出したプロポーザル参加者がプロポーザルを辞退する場合、プロポーザル辞退書（様式2-8）を1部提出すること。

(3) 対面的対話に関する提出書類

対面的対話に関する提出書類は、対面的対話への参加申込書（様式3-1）にて正本1部を提出すること。加えて、対面的対話における確認事項（様式3-2）を1部提出すること。

(4) 第二次審査【提案審査】に関する提出書類

第二次審査（提案審査）に関する提出書類は、様式4-2～様式4-10に所定の表紙（様式4-1）をつけ1分冊とし、正本1部、副本10部提出すること。

また、見積設計図書は所定の表紙（様式4-11）をつけ、発注仕様書に示す内容及び図面をファイル綴じ製本として、正本1部、副本10部提出すること。

（見積設計図書は、別冊製本すること。）

(5) 第二次審査【見積書】に関する提出書類

第二次審査（見積書）に関する提出書類は、様式5-1、様式5-2を各1部提出すること。

【提出書類一覧】

様式No.	提出書類	提出部数			枚数
		正	副	計	
1 公募型プロポーザル実施要領書に関する提出書類					
様式1-1	現地調査申請書	1		1	1枚
様式1-2	公募型プロポーザル実施要領書等に関する質問書	1		1	1枚／質問
2 第一次審査（資格審査）に関する提出書類					
様式2-1	プロポーザル参加表明書	1		1	1枚
様式2-2	田原市ごみ中継施設整備工事プロポーザル参加資格に関する提出書類（表紙）	1		1	1枚
様式2-3	プロポーザル参加資格確認申請書兼誓約書	1		1	原則1枚
様式2-4	プロポーザル参加者の連絡先一覧表	1		1	原則1枚
様式2-5	企業に関する資格	1		1	適宜
様式2-6	工事実績調査書	1		1	適宜
様式2-7	誓約書	1		1	1枚
様式2-8	プロポーザル辞退書	1		1	1枚
3 対面的対話に関する提出書類					
様式3-1	対面的対話への参加申込書	1		1	1枚
様式3-2	対面的対話における確認事項	1		1	適宜
4 第二次審査（提案審査）に関する提出書類					
様式4-1	田原市ごみ中継施設建設工事提案書（表紙）	1	10	11	1枚
様式4-2	技術提案書類提出書	1	10	11	1枚
様式4-3	施設配置・動線計画に係る提案書	1	10	11	適宜
様式4-4	ライフサイクルコストの低減に係る提案書	1	10	11	適宜
様式4-5	施設の運営管理に係る提案書	1	10	11	適宜
様式4-6	保守点検、修繕、アフターサービス体制等に係る提案書	1	10	11	適宜
様式4-7	周辺環境への配慮に係る提案書	1	10	11	適宜
様式4-8	災害時の対応に係る提案書	1	10	11	適宜
様式4-9	施設の施工実績	1	10	11	適宜
様式4-10	主任技術者又は監理技術者の施工実績	1	10	11	適宜
様式4-11	田原市ごみ中継施設整備工事見積設計図書（表紙）	1	10	11	ファイル綴じ製品
—	様式4-1～様式4-11及び添付資料データ（正本版・副本版とも）（CD-R）	1		1	1枚
5 第二次審査（見積書）に関する提出書類					
様式5-1	見積書	1		1	1枚
様式5-2	見積内訳書	1		1	1枚

※用紙規格は、A4版・MS-Word（様式5-2はA3版・MS-Excel）とする。

※見積設計図書の図面については、PDF形式で可とする。

※着色した書類については、カラー印刷で提出すること。

※様式4-3～様式4-8は任意の様式で作成しても構わない。

（詳細については、「2 作成要領」を参照すること。）

2 作成要領

(1) 一般的事項

提出書類は、各様式の記載要領（※）に従って記載すること。

なお、提案にあたって、当該記載要領は削除すること。その他、以下の規定に従うこと。

- 1) 技術提案書類の作成にあたっては、その主旨が十分に伝わるように、具体的かつ簡潔な文章表現とすること。また、必要に応じて、文章表現を補うために着色や図表等を採用すること。
- 2) 技術提案書本文の文字のフォントサイズは、原則として11ポイント以上とすること（備考、コメント、図中文字等を除く。）。
- 3) 様式4-3～様式4-8は任意様式で作成しても構わない。ただし、余白は上下左右各25mm以上あけること。また、上記の事項及び各様式の記載要領に従い作成すること。
- 4) 様式4-1～様式4-11及び添付書類等は、CD-Rに一式（正、副とも）記録し、提出書類とともに1部提出すること。

(2) 見積書

見積書（様式5-1）、見積内訳書（様式5-2）は封筒に入れ、技術提案書類の提出時に各1部を持参すること。

なお、見積価格は、消費税及び地方消費税を含めた額とすること。

1 公募型プロポーザル実施要領書に関する提出書類

(様式1-1)

令和4年 月 日

現地調査申請書

【宛先】 田原市 市民環境部 廃棄物対策課 資源循環係

当社は、プロポーザル公告時点において、公募型プロポーザル実施要領書に定める「プロポーザル参加者の備えるべき参加資格要件」を満たしているので、「田原市ごみ中継施設整備工事」に係る現地調査を希望し、申請します。

企業名			
所在地	〒		
電話番号		ファックス番号	
メールアドレス			
担当者部署・役職			
担当者氏名			
参加者 1	部署・役職		
	氏名		
参加者 2	部署・役職		
	氏名		
参加者 3	部署・役職		
	氏名		
参加者 4	部署・役職		
	氏名		
参加者 5	部署・役職		
	氏名		

※参加者は最大5名までとすること。

※本様式にて提出すること。

(様式 1 - 2)

令和 4 年 月 日

公募型プロポーザル実施要領書等に関する質問書

【宛先】 田原市 市民環境部 廃棄物対策課 資源循環係

「田原市ごみ中継施設整備工事」に関する公募型プロポーザル実施要領書等について質問事項がありますので、提出します。

【質問者】

企業名	
担当者部署・役職	
担当者氏名	
電話番号	
メールアドレス	

【質問等の内容】

区分	資料名	頁	項目
項目			
内容			

- ※質問 1 件毎に本様式 1 通を使用すること。
- ※質問の意図・背景についても記載すること。
- ※質問事項は、可能な限り簡潔なものとする。
- ※本様式にて提出すること。

2 第一次審査（資格審査）に関する提出書類

(様式 2 - 1)

令和 4 年 月 日

プロポーザル参加表明書

田原市長 様

(企業) 所在地

商号又は名称

代表者氏名

印

令和 4 年 1 0 月 7 日付でプロポーザル公告がなされた「田原市ごみ中継施設整備工事」に係る公募型プロポーザルに参加することを表明します。あわせて、「田原市ごみ中継施設整備工事」の公募型プロポーザル実施要領書等に基づき、プロポーザル参加資格に関する提出書類を提出します。

(様式 2 - 2)

田原市ごみ中継施設整備工事
プロポーザル参加資格に関する提出書類

(表紙)

企業名	
-----	--

(様式 2 - 3)

令和 4 年 月 日

プロポーザル参加資格確認申請書兼誓約書

田原市長 様

令和 4 年 1 0 月 7 日付でプロポーザル公告がなされた「田原市ごみ中継施設整備工事」に係る公募型プロポーザルのプロポーザル参加資格の確認のため、別添書類に示す書類を添えて申請します。

また、公募型プロポーザル実施要領書 4 - (4) 以下に定めるプロポーザル参加資格を満たすことを誓約します。

プロポーザル参加者	
所在地	
商号又は代表者	
代表者氏名	印

(様式 2 - 4)

プロポーザル参加者の連絡先一覧表

企業名			
所在地			
担当者部署・役職			
担当者氏名			
電話番号		ファックス番号	
メールアドレス			

(様式 2 - 5)

企業に関する資格

【建設業許可の状況】(本工事に関するもののみ記入すること。)

特定建設業許可番号	許可を受けた建設工事の種類	許可期間

※上記内容を証する許可証の写しを添付すること

【経営事項審査の結果】

経営事項審査における総合評定値	審査基準日
点	

※上記内容を証する通知書の写しを添付すること

【配置予定主任技術者又は監理技術者】

企業名	
技術者名	
技術者経歴	
資格及び登録番号	

※主任技術者又は監理技術者のいずれかについて、配置予定技術者を明記すること

※行が不足する場合には、適宜追加すること。なお、1枚に収まらない場合は、本様式に準じて追加作成すること

【添付書類】(本様式の添付資料として、以下の書類を添付すること。)

- 履歴事項全部証明書
- 特定建設業の許可証の写し
- 企業と配置する主任技術者又は監理技術者との雇用関係を証明するもの
- 配置する主任技術者又は監理技術者の資格証、監理技術講習修了証等の写し
- 入札日において有効でかつ最新の経営事項審査結果通知書、又は経営規模等評価結果通知書兼総合評定値通知書の写し

(様式 2 - 6)

工事实績調書

【企業名等】

所在地	
商号又は名称	
代表者氏名	
特定建設業許可番号	
総合評定値	

【施工実績】(公募型プロポーザル実施要領書に定める条件の該当するものを一つを記入すること。)

工事名称	
発注者名	電話 ()
工事場所	
契約金額	円
引渡時期	
施設規模 (t / 日)	
受注形態	1 単独受注 2 共同企業体受注 (出資比率 %)
コリンズ登録番号	
備考	

※本調書に記載する物件は、1 契約による実績とする。

工事实績については、対象物件を所管する特定行政庁や発注者に問い合わせるなど、事実確認を行うことがある。

【添付書類】(本様式の添付資料として、以下の書類を添付すること。)

本調書に記載する工事实績の根拠書類 (コリンズの登録内容確認書、工事完了検査調書の写し、設計図書等建物の概要が分かるもの)

(様式 2 - 7)

令和 4 年 月 日

誓約書

田原市長 様

(企業) 所在地

商号又は名称

代表者氏名

印

今般、田原市ごみ中継施設整備工事公募型プロポーザルに関し、プロポーザルの妨害及び談合とみなされる行為は一切行わないことを誓約します。

万一、そのような行為が認められた場合には、貴市の措置に従い、なんら異議を申し立てません。

(様式 2 - 8)

令和 4 年 月 日

プロポーザル辞退書

田原市長 様

(企業) 所在地

商号又は名称

代表者氏名

印

令和 4 年 1 0 月 7 日付でプロポーザル公告がなされた「田原市ごみ中継施設整備工事」に係る公募型プロポーザルについて、プロポーザル参加表明書及びプロポーザル参加資格確認申請書を提出しましたが、都合によりプロポーザルを辞退いたします。

3 対面的対話に関する提出書類

(様式 3 - 1)

令和 4 年 月 日

対面的対話への参加申込書

【宛先】 田原市 市民環境部 廃棄物対策課 資源循環係

「田原市ごみ中継施設整備工事」に係る対面的対話に参加したく、申し込みます。

企業名			
所在地	〒		
電話番号		ファックス番号	
メールアドレス			
担当者部署・役職			
担当者氏名			
参加者 1	部署・役職		
	氏名		
参加者 2	部署・役職		
	氏名		
参加者 3	部署・役職		
	氏名		
参加者 4	部署・役職		
	氏名		
参加者 5	部署・役職		
	氏名		

※参加者は最大 5 名までとすること。

※本様式にて提出すること。

対面的対話における確認事項

【宛先】 田原市 市民環境部 廃棄物対策課 資源循環係

「田原市ごみ中継施設整備工事」に関する公募型プロポーザル実施要領書等について対面的対話での確認を希望する事項がありますので、提出します。

【質問者】

企業名	
担当者部署・役職	
担当者氏名	
電話番号	
メールアドレス	

【確認事項の内容】

No.	資料名	頁	項目	確認内容
1				
2				
3				
4				
5				

※確認事項は、1行につき1問とし、可能な限り簡潔なものとする。

※優先順位の高いものから上位に記述すること。

※確認の意図・背景についても記載すること。

※本様式にて提出すること。また、必要に応じて行を追加すること。

4 第二次審査（提案審査）に関する提出書類

(様式 4 - 1)

田原市ごみ中継施設整備工事技術提案書

(表紙)

- ※「正本」か「副本」のどちらに該当するか明記すること。
- ※「正本」「副本」ともに、提出部数のうち何分冊目であるかわかるように各分冊に記載すること。(正本 1 / 1) (副本 1 / 10 ~ 10 / 10)

(様式4-2)

令和4年 月 日

技術提案書類提出書

田原市長 様

(企業) 所在地

商号又は名称

代表者氏名

印

「田原市ごみ中継施設整備工事」の公募型プロポーザル実施要領書等に基づき、提案書類を提出いたします。なお、提出書類の記載事項及び添付書類について事実と相違ないことを誓約いたします。

(様式4-3)

施設配置・動線計画に係る提案書

※主に、優先交渉権者決定基準書に記載した評価項目の「施設配置・動線計画」について、評価基準を参考に特に提案したい点をA4版5枚以内で簡潔にまとめ、記入すること。

なお、評価基準は例示であり、評価に当たっては、本項目に関連する他の提案事項も評価する必要があることに留意すること。

(様式4-4)

ライフサイクルコストの低減に係る提案書

- ※主に、優先交渉権者決定基準書に記載した評価項目の「ライフサイクルコストの低減」について、評価基準を参考に特に提案したい点をA4版5枚以内で簡潔にまとめ、記入すること。
- ※搬出車両の運搬経費も含めた維持管理経費について、施設稼働後20年間の各費用を記載すること。
なお、評価基準は例示であり、評価に当たっては、本項目に関連する他の提案事項も評価する必要があることに留意すること。

(様式4-5)

施設の運営管理に係る提案書

※主に、優先交渉権者決定基準書に記載した評価項目の「施設の運営管理」について、評価基準を参考に特に提案したい点をA4版5枚以内で簡潔にまとめ、記入すること。

なお、評価基準は例示であり、評価に当たっては、本項目に関連する他の提案事項も評価する必要があることに留意すること。

(様式4-6)

保守点検、修繕、アフターサービス体制等に係る提案書

※主に、優先交渉権者決定基準書に記載した評価項目の「保守点検、修繕、アフターサービス体制等」について、評価基準を参考に特に提案したい点をA4版5枚以内で簡潔にまとめ、記入すること。

なお、評価基準は例示であり、評価に当たっては、本項目に関連する他の提案事項も評価する必要があることに留意すること。

(様式4-7)

周辺環境への配慮に係る提案書

※主に、優先交渉権者決定基準書に記載した評価項目の「周辺環境への配慮」について、評価基準を参考に特に提案したい点をA4版3枚以内で簡潔にまとめ、記入すること。

なお、評価基準は例示であり、評価に当たっては、本項目に関連する他の提案事項も評価する必要があることに留意すること。

(様式4-8)

災害時の対応に係る提案書

※主に、優先交渉権者決定基準書に記載した評価項目の「災害時の対応」について、評価基準を参考に特に提案したい点をA4版3枚以内で簡潔にまとめ、記入すること。なお、評価基準は例示であり、評価に当たっては、本項目に関連する他の提案事項も評価する必要があることに留意すること。

(様式4-9)

施設の施工実績

【施工実績】

発注者名	処理規模 (t/日)	契約年月日	備考

※本工事の入札公告日を基準として、過去10年間以内の施設の施工実績に限る。

※必要に応じて欄を追加すること。

※施工実績が確認できる必要最低限の根拠資料（工事引渡書、契約書の写し、工事完了検査調書の写し、金抜設計書、図面、施工計画書、現場組織図の写し等（いずれの資料も、変更している場合は最終のものに限る。）で、工事年度、事業名、工事番号など同一工事の関連資料であると確認できるもの）を添付すること。

(様式4-10)

主任技術者又は監理技術者の施工実績

【配置予定技術者】

配置予定技術者の氏名			
同種工事施工経験の有無		有 ・ 無 (いずれかを記入してください。)	
評価の対象となるのは、本工事の入札公告日から過去10年間以内に、元請の主任技術者又は監理技術者として完成・引渡が完了した、一般廃棄物中継施設又は一般廃棄物処理施設の建設整備工事に従事した実績を有する場合は。			
同 種 工 事 の 概 要	工事名		
	発注者名		
	工期(最終)	年 月 日～	年 月 日
	従事期間	年 月 日～	年 月 日
	従事役職	主任技術者・監理技術者	
	工事内容 (施工規模等)		

※記載する施工実績の根拠書類(コリンズの登録内容確認書、工事完了検査調書の写し等)を添付すること。

※行が不足する場合は、適宜追加すること。なお、1枚に収まらない場合は、本様式に準じて追加作成すること。

(様式4-11)

田原市ごみ中継施設整備工事見積設計図書

(表紙)

企業名	
-----	--

※見積設計図書に記載すべき内容は、発注仕様書に示す。

※用紙の規格はA4版（図面はA3版/A4版折りとする）とし、一冊の
ファイル綴じ製本として提出すること。

※「正本」か「副本」のどちらに該当するか明記すること。

※「正本」「副本」ともに、提出部数のうち何分冊目であるかわかるように
各分冊に記載すること。（正本1/1）（副本1/10～10/10）

5 第二次審査（見積書）に関する提出書類

(様式5-1)

令和4年 月 日

見積書

田原市長 様

(企業) 所在地

商号又は名称

代表者氏名

印

「田原市ごみ中継施設整備工事」の公募型プロポーザル実施要領書等に定められた事項を承諾し、その工事費を下記金額と見積ります。

記

件 名 田原市ごみ中継施設整備工事

見積価格

		億	千	百	十	万	千	百	十	円
--	--	---	---	---	---	---	---	---	---	---

※金額の左端は¥で締めること。

※金額欄には、消費税及び地方消費税相当額を含めた額を記入すること。

見積内訳書

(円)

項目	数量	見積金額		令和5年度		令和6年度		備考
		交付金対象	交付金対象外	交付金対象	交付金対象外	交付金対象	交付金対象外	
1 機械設備工事	一式							
1) 突入供給設備	一式							
2) 積替・搬出設備	一式							
2)-1 可燃ごみ用コンテナ	一式							
2)-2 生ごみ用コンテナ	一式							
2)-3 コンテナ運搬車両	一式							
3) 集じん・脱臭設備	一式							
4) 電気計器設備	一式							
5) 給水設備	一式							
6) 排水設備	一式							
7) 雑設備	一式							予備品及び消耗品等を含む。
小計								
2 土木建築工事	一式							
1) 建築工事	一式							
2) 建築電気設備工事	一式							
3) 建築機械設備工事	一式							
4) 外構工事	一式							
5) 仮設搬入路工事	一式							
小計								
3 その他	一式							
1) その他工事	一式							
小計								
(直接工事費計)								
間接工事費								
4 共通仮設費	一式							
5 現場管理費	一式							
6 一般管理費	一式							
(間接工事費計)								
小計(工事価格)								
消費税及び地方消費税	10%							
合計(工事価格)								

※合計欄の金額が、見積価格と一致するように記載すること。

※建設整備期間中の物価変動は見込まず、見積時の額を記入すること。

※項目が不足する場合は、適宜行を追加すること。